

第5回 おがるっこ

(東北大学病院 NICU 卒業生の同窓会)



平成 29 年 12 月 9 日に、「第5回おがるっこ（東北大学病院 NICU 卒業生の同窓会）」が開催されました。当日は 17 組の NICU 卒業生とご家族にお集まりいただき、その他に東北大学学生ボランティア、NICU スタッフ（医師、看護師、保育士、臨床心理士等）、大崎市民病院医師・看護師が参加しました。

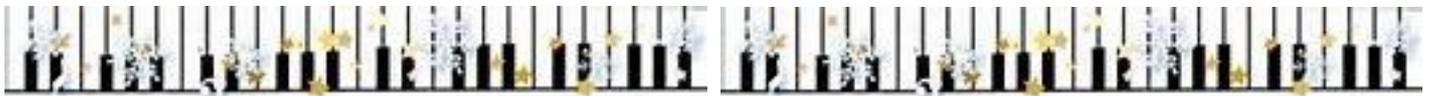
今回もまずそれぞれのご家族から自己紹介をしていただき、お子さまの生まれた時の週数や体重のほか、今お子さまがはまっていることなどを交えてお話していただきました。

「寝ているお父さんのおなかにジャンプして飛び乗ることが大好きです。」「最近ズリバイができるようになり、家中の至る所を駆け回るので一時も目を離せません。」などお子さまのたくましい成長が感じられるエピソードばかりで、私たちスタッフは、とても嬉しい気持ちになりました。



次に、今回は 12 月ということでクリスマスイベントを開催しました。まずは保育士さんと一緒に「まほうの指」のお歌遊びです。お指を折り曲げながら 1、2、3、と数を数えていきますが…あれれ？お指が 11 本に増えた！？全部で 10 本あるはずの指が歌い終わる時には 11 本に増えている不思議なお歌遊び。保育士さんの素敵な魔法にかかり、会場はさらに賑やかな雰囲気になりました。





そしてそこへ、会場の楽しそうな笑い声に誘われて、サンタクロースとトナカイの登場です！もこもこおひげのサンタさんからお子さまたちに、真っ白のフォトフレームといろいろな形をしたカラフルなタイルが手渡されていきます。そして会場は5つのグループに分かれ、フォトフレームの枠の部分に好きな形のタイルを貼り付けてオリジナルのフォトフレームを作ります。じっと集中して細かい作業を続けているお子さまや、お父さんお母さんと協力してタイル貼りをしているお子さまなど、それぞれにとっても素敵な作品を作っていました。作品を作っているところの写真を NICU 内の廊下にも飾らせていただいております。お子さまたちの一生懸命な表情とご家族とお子さまの温かな様子を、皆様ぜひご覧ください。





作品作りが終わった後には、また新しく3つのグループに分かれ、ご家族同士の情報交換の場を設けました。今回はまずアドバイザーとして参加していただいたご家族の方より、これまでの体験談をお話していただきました。NICUに入院していた時のこと、退院してから今まで大変だったこと、しかし大変なことと同じくらい、またはそれ以上に、喜びを感じることもたくさんあったことなど、経験をもとにたくさんのお話をしていただきました。我が子よりも年上のお子さまを持つアドバイザー家族の方のお話を、どのグループの方もうなずきながら真剣に聞いておられる様子がとても印象的でした。



その後はグループ内で情報交換をしていただき、最後にはもう一度新しいグループに分かれて情報交換を行いました。最後は年齢の近いお子さまを持つご家族同士のグループでした。同じ年代のお子さまを持つご家族は、お子さまの成長を互いに喜び合ったり、日頃の不安や悩みを打ち明け合ったりされており、また、日常の中でのアドバイスをもらったり、成長したお子さまの様子を直接見ることで、我が子が今後どのように成長していくのか見通しを持つことができたとおっしゃる方もいらっしゃいました。ここに、情報交換で出た意見を少しご紹介させていただきます。



- 食が細くて困っている。一般的には、おやつはあげない方がいいとか、だらだら食べさせるのはよくないとかいうけど、まずは体が大きくなって命を守るのが先決。低血糖にさせてしまって改めて感じた。しつけとかも大事だけど、この子にとって必要なことを判断していきたい。
- 幼稚園に行っているけど、小食だし、食べるのが遅くて残してきてしまう。学校に行ったら給食の時間はより限られているし不安。
- 先にごはん、それでもだめなら麺、それでもだめならしょうがないけどお菓子をあげて、何でもいいから食べれるものを確保している。
- 幼稚園に入ったら体力の差や発達の違いとか感じて不安になった。
- 小学校入学とか幼稚園入園とか、そういった何かしらのきっかけがあると急に発達することもある。
- 学校に入ってから勉強についていけるか心配。先生からは学校に入っても8歳までは学力は判断できないと言われて余計心配になった。
- 生まれる前の後悔や次の子への不安が消えない。トラウマになってるところがある。
- 発達のこととか落ち着きないこととか、何でも未熟児で生まれたせいだと考えてしまう。
- 地域の健診で、ごはんのこととか体のこととか言われる。もう行きたくないけど、それはそれで何か言われそうで。
- 大学病院以外のかかりつけ医を探すのに苦労した。出生時のこと話しても、わかってくれなかったり、なかったかのように進められたり。



最後に、ご家族の同意を得て、参加していただいた卒業生の紹介をしたいと思います。

4歳3ヶ月
在胎 25 週 4 日
400g 台出生



2歳8ヶ月
在胎 27 週 5 日
600g 台出生



5歳
在胎 23 週 2 日
400g 台出生



1歳6ヶ月
在胎 31 週 6 日
1300g 台出生

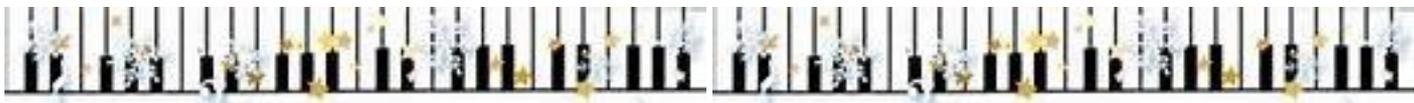


0歳11ヶ月
在胎 25 週 4 日
600g 台出生



4歳
在胎 23 週 4 日
600g 台出生





4歳10ヶ月
在胎 27週 1日
1100g 台出生



2歳1ヶ月
在胎 29週 0日
1200g 台出生



0歳10ヶ月
在胎 24週 5日
600g 台出生



3歳5ヶ月
在胎 27週 1日
800g 台出生



3歳7ヶ月
在胎 23週 4日
600g 台出生



2歳1ヶ月
在胎 23週 6日
400g 台出生



4歳7ヶ月
在胎 23 週 0 日
500g 台出生



2歳7ヶ月
在胎 27 週 2 日
700g 台出生



2歳8ヶ月
在胎 23 週 2 日
600g 台出生



6 歳
共に在胎 23 週 5 日
500g 台出生

第5回おがるっこも、笑顔・元気いっぱいのお子さまとあたたかいご家族のみなさまのご協力によりとても楽しく有意義な会にすることができました。私たち病棟スタッフにとって、卒業したお子さまたちと笑顔でお会いできることは、何よりの喜びです。冬の寒い中、またお忙しい中おがるっこにご参加いただき、本当にありがとうございました。

平成29年12月9日
東北大学病院西6階おがるっこ事務局

